

柏ビレジ自治会便り

2011年6月号



# 柏ビレジ・ニュース

2011年6月12日  
柏ビレジ自治会発行  
自治会事務局（自治会館）  
TEL 04-7132-1925  
FAX 04-7132-1965

## 第30回 柏ビレジ定時総会成立

第30回柏ビレジ自治会定時総会が4月17日（日）花野井小学校体育館にて開催され、平成22年度の事業報告、決算報告、監査報告および、平成23年度の事業計画、予算（案）について説明があり、質疑応答の後承認された。引き続き、新役員候補の発表があり、承認されました。さらに、第27回柏ビレジ緑地協定代表委員会報告会、第26回柏ビレジ共視聴施設管理組合定時総会、第23回柏ビレジ建築協定運営委員会定時総会および、第12回柏ビレジ第3地区建築協定運営委員会定時総会が開催され、質疑応答の後終了しました。主な議題報告はウラ面記事の通りです。

去る4月17日に開催された定例総会は皆様のご協力を賜り、議案の全てが可決されました。新年度役員も決定し、自治会活動を始動しました。新役員一同で、本会の目的である「福祉の増進、親睦、防犯防災、環境美化整備、文化の向上、施設の維持管理など」区域内の住みよい街づくりを推進しますので一年間よろしくお願いいたします。

柏ビレジ自治会 会長 押田 英雪

大室古墳を残せし民がこの地で暮らしたのが1300年前、吉祥院が開山したのは1200年前、大洞院は400年前、それにつけてもビレジたかだか30年。美しく生き生きとした街を我々の知恵で維持・拡大したい。

副会長・会長代行 明渡 晃

福祉部としては、①年間事業計画に基づく関連行事の実施、②福祉に関する情報収集と提供、③柏ビレジ活性化PJ等と連携した中長期的課題への取組みの3つを基本方針と考えています。ご協力、ご助言をお願いいたします。

福祉部部長 中谷 明

今年「柏ビレジの街全体」という形で市から初の「柏市都市景観賞」を受賞しました。環境部としては、その栄誉を今後とも継続する為に柏ビレジ住民全員のご協力ご理解を得て、街全体の環境を保持していく事に努めて参ります。

環境部部長 湊 徹郎(ぬま てつろう)

活動方針は、「みんなで楽しく、そして元気に」をモットーに恒例行事を推進していきます。一人でも多くの方々にご参加いただき交流の場を広げ、ビレジの活性化を図れますようご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

事業部部長 菊地 陽二

### ■柏ビレジ建築協定運営委員会■ 委員長 筑紫 元輝

柏ビレジには、「住宅地としての環境を高度に維持する」ことを目的として、4つの建築協定運営委員会があります。

- ①柏ビレジ建築協定運営委員会
- ②柏ビレジ第2建築協定運営委員会
- ③柏ビレジ第3建築協定運営委員会
- ④柏ビレジ花野井建築協定運営委員会

今年度は、各運営委員会との連携を図り、これまで以上に他に誇れるような住宅地となるよう努めたいと思っています。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。活動方針としては「みんなで楽しく、そして元気に」をモットーに恒例行事を推進してまいります。一人でも多くの方々にご参加いただき交流の場を広げ、ビレジの活性化を図れますようご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

### ■緑地協定代表委員会 委員長 竹道 正次

緑に包まれた素敵な私たちの街を守り続けましょう。シンボルツリー等の植替え補助申請受付や「緑の継承運動」も継続して行っていますので各支部の緑地委員までご連絡ください。また自治会および「柏ビレジ活性化プロジェクト」とも協力し緑地環境改善に努め、魅力ある都市景観づくりを目指します。

### ■共視聴施設管理組合 組合長 望月 道正

いよいよ本年7月に予定されている地上波デジタル放送移行の実施が近づいてきました。過年度までにご尽力いただいた組合活動および皆様のご協力により、柏ビレジでの移行は大変順調に進んできております。本年度の最大の課題は、これまでの役割を終える共視聴施設（アンテナ、鉄塔）の撤去ないし可能な活用方法の検討、共視聴施設管理組合そのものの今後の在り方の検討と考えております。宜しく申し上げます。

## 住み良い街を目指して!!

### 柏ビレジ自治会 新年度 スタート

支部長さん



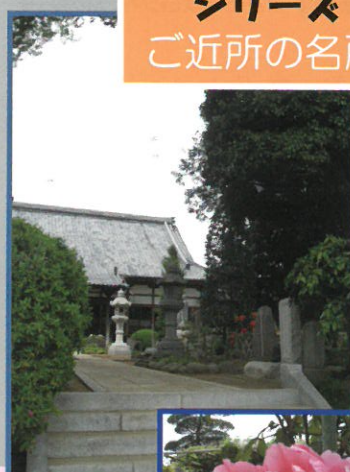
今年度の  
役員の皆さん



### 平成23年度 柏ビレジ自治会事業計画予定表

	事業名	実施予定日
平成23年	クリーンデー ごみゼロ運動	5月29日(日)[雨天決行]
	柏祭り田中地区大会(ふるさと協)	7月3日(日) 予備日7月10日(日)
	夏季夜間防犯パトロール	7月16日(土)から8月7日(日)まで
	柏ビレジ夏祭り	8月19日(金)前夜祭 8月20日(土)
	田中地区市民運動会(ふるさと協)	10月2日(日) 予備日10月9日
	支部対抗グランドゴルフ大会	10月22日(土)
	田中地区文化祭(ふるさと協)	11月12日(土) 11月13日(日)
	田中地区環境美化運動(クリーン作戦)	11月27日(日)[雨天決行]
	年末年始夜間防犯パトロール	12月11日(日)から1月15日(日)まで
	平成24年	柏ビレジ餅つき大会、防災・初期消火訓練
田中地区凧揚げ大会		1月29日(日)
第31回柏ビレジ自治会定時総会		4月15日(日) 13:00~
	※ ビレジニュース ※ ビレジ文化祭として	年6回発行 「はなみずき」にて 随時作品展示

### シリーズ ご近所の名所



#### — 吉祥院 きちじょういん —

つくばエクスプレス「柏たなか駅」から東へ500mのところの吉祥院があります。境内には千葉10選に入ったカヤの巨木をはじめ、鐘楼や薬師堂があり、柏市無形文化財指定の「盆綱引き」は昨年より復活しています。

薬師堂内には寺伝によると、弘仁9年(818)に弘法大師が造立したと言われる薬師如来像と両袖には十二神将が祀られています。薬師如来像は33年に1度の御開帳でしかお目に触れることができません。次回は11年後の平成34年に予定されています。

御大師様像に手を合わせ、色鮮やかな牡丹の花に見入り、巨大な2本の樺とカヤの木を仰げば、まさに悠久の歴史に浸ることができます。

この由緒ある寺院は、柏市ふるさと散歩コースになっています。



雨の中、今年もクリーンデーに参加!! 5月29日(日) 少年野球ボーイング26名



声をかけ合う場 柏ビレジに移動カフェ&バー出現

初夏の陽ざしがまぶしい5月15日昼過ぎ、水辺公園バスロータリーのそば、あるお宅のガレージを利用、軽トラックを上手に活用した“たなカー”でコーヒー&スイーツを提供するオシャレなカフェが誕生。



私は朝日新聞の読者ですが、本年元旦号に登場した『孤族』という言葉に引き付けられました。新聞を読んでみると、無縁社会がやってきたと叫ばれている現代、他人と関わらず、一言も会話を交わすことなく毎日過ごす孤独な人々がいつぱいいる状況を『孤族』と表現したようです。

「地域」で「遊ぶ」 蟹江 雅彦

高年齢になると、どうしても行動範囲が狭くなります。それにもかかわらず孤独を感じることもなく、充実した日々を過ごすために、「地域」の人々との交流を深めることの重要性は、ことさらここで強調するまでもないことですが、もう一点、地域の人々と一緒に「遊ぶ」こともまた大切なことだと思っております。

これらサークルで一緒に遊んでいるうちにと友達意識が醸成され、性別を超越した仲間ができてきます。今まで地域と全く接点を持っていなかった方、特に男性にとつて、新樹会やサークルに入ることには少し勇気のいることかもしれません。

// 柏ビレジ活性化プロジェクト //

\*活性化プロジェクトは、自治会役員・相談役・民生委員・建築/緑地/共視聴の各団体・自治会公認ボランティア(はなみずき、新樹会、アイビーサロン他)、地域活動員、有志をメンバーとし、各団体の横の連絡をとりながら、ビレジの活性化を年度をわたり長期的に検討し活動する自治会公認のグループです。

2010年度実績

- 6月5日 自治会役員会で活性化プロジェクトの発足が承認された
9月 高齢者分科会発足 高齢化に対する課題等の研究を進める
10月 生活分科会発足 市役所交通政策課と協議
11月 自治会の活性を考える分科会発足
2011年 3月 東大モビリティ研究センター及びバルーングループによるビレジ住民交通アンケート実施



夜の部は夕刻5時から。場所は「はなみずき」とその広場。心地よい風に誘われ、ココナッツリキキュールがベースの「柏ビレジカクテル」の甘さにほろ酔い気分が集まった人たちはほぼ100人。

第30回 柏ビレジ定時総会 126名総出席 出席率約60.15%(委任状を含む) ◎議事録一部抜粋◎

- 開会に先立ち、出席者全員で東日本大震災被災者への黙祷を捧げた。
【平成22年度 事業等報告】
○自治会各担当部長より定時総会資料に基づいた詳細の報告
①自治会事業(菊地副会長/事業部長)
定時総会の開催、定例役員会の開催、柏ビレジ夏祭り、餅つき大会、防犯灯の改修及び新設、日本赤十字などへの募金協力
②防災・防犯活動(清水防災部長)
防災部主管の夜間パトロールの実施、防災避難訓練・初期消火訓練開催、救急救命講習会実施、田中地区青少年協夏季パトロール参加、移動交番の実施、自治会主催の各行事に合わせたテント設営、炊き出し訓練を実施
③環境活動(中村副会長)
クリーンデー2回実施、ふるさと協議会・自治会行事での会場美化活動、騒音・迷惑駐車・犬糞処理などへの注意喚起、回覧などを実施
④福祉・文化活動(石田副支部長)
グラウンドゴルフ大会実施(新樹会、子供会との協力)、今までの文化祭に相当する文化事業を「はなみずき」との共同事業として恒常的に実施(花野井小、田中小生徒の作品展、俳画・油絵・銅版画・盆栽などの展示会、映画鑑賞会、コンサート等)夏祭りへの80歳以上高齢者の招待、新樹会・アイビーサロンへの活動支援
⑤広報活動(南光副会長/広報部長)
広報活動の重要性から平成22年度より広報部に昇格、拡充に努力
柏ビレジニュースの発行 年間6回(第113号~118号)
自治会及びふるさと協議会主催の各行事の記録、定時総会、役員会議事録作成(議事録は、自治会館事務所に保管し、随時閲覧可能)
⑥地域活動(行事)への参加(中村副会長)
柏祭り田中地区大会、田中地区市民運動会、田中地区文化祭、凧上げ大会に参加
⑦自治会館の利用状況報告(中村副会長)
利用総回数1,387回、3,610時間(内、有料利用は1,050回、2,486時間)

- 【審議】
①第1号議案 「平成22年度決算報告ならびに監査報告」
・事業活動による決算報告が総会資料に基づき、吉澤総務部長より説明された。同じく総会資料に基づき財産目録が説明された。野村監事より、厳正な監査の結果「決算」及び「財産目録」が適正であることを認める旨の監査報告がなされた。
【質疑応答】
Q1: 相当以前になるが、防犯パトロールは10人位が単位で1時間半程度やっていた記憶がある。最近では4~5人で30分程度、さらに手分けするため2~3人単位になっている。この街は人との交流が少なくこの面からも以前のようなパトロールにしていきたい。(第4支部 O氏)
A1: 柏ビレジも高齢化が進んでいる。また人の交流も少ないことも事実であり、パトロール活動がコミュニケーションの場として大切である。質問の主旨には賛成であり、今後の課題としたい。(環境部長・清水)
Q2: 東日本大震災もあり災害時の備蓄問題などにつき質問したい。防災訓練はもっと盛大にやって欲しい、参加者が少な過ぎる。第4支部からは5~6人だった。時期も寒い時で適切ではない。連絡網も完全に分らぬ、防災無線機も足りないのではないか。避難場所として花野井小は適切なのか。緊急時の備蓄問

- 題の備えは?(第4支部 O氏)
A2: 防災訓練はもっと大々的にやりたかった。参加者は60名、半分は自治会役員と支部長というのが現状である。PRが足りない、寒い時期を避ける...など今後の課題として検討させていただく。
・防災無線機は13台あり各支部長が保持、親機は自治会館にある。自治会館には自家発電設備もあり緊急時には外部との通信に対応、活用できる状態にある。
花野井小は生徒数が減少傾向にあり、空き教室などが緊急備蓄に適している。
柏市では「防災マップ」が作られており、避難場所、備蓄などの詳しい説明がされている。4月10日発行のビレジニュースにも紹介した。また防災マップは全戸に配布されたはずである。水は田中中学校に設備、システムがある。近隣センターも避難場所の一つである。追加要望:最新防災マップを全戸に配布して欲しい...市役所に要求してみる。(防災部長・清水)
他に質問無く、第1号議案につき採決の結果、賛成多数の挙手により可決・承認された。
②第2号議案 「平成23年度事業計画及び予算(案)」
明渡副会長より東日本大震災の影響で行事の一部自粛、また指摘のあった防災訓練の時期も検討する旨の説明。
同じく、予算案について明渡副会長より説明。
【質疑応答】
Q3: 新しい事業を計画するという意欲が足りず、毎年同じではないか。
30周年記念行事も計画するという約束ではなかったか。
防災予算が増やされているが時節柄さらに強化すべきではないか。
自治会館建設準備金は何故前年比400千円多いのか。
諸団体分担金はいつまで払ってもらおうか。当初は自治会収入が少ないからという理由だったと思うが、もういいのではないか。(第1支部 Y氏)
A3: 30周年記念行事については準備金を積み立てている。平成24年が30周年となるので計画を進めることになる。(明渡副会長)
自治会館建設準備金は毎年1,400千円を積み立てている。平成22年度は資金不足から1,000千円となった。今後は1,400千円積み立てよう努力する。積立額の妥当性については議論の余地があると思うので、住民意見も取り入れ検討する。(明渡副会長)
建築協定、緑地協定、協施設などの団体分担金は回覧物配布など自治会の組織を活用する、資料作成、印刷などでかかる事務局費用を分担して頂いている。(押田会長)
他に質問無く、第2号議案につき採決の結果、賛成多数の挙手により可決承認された。
【総括質疑応答】
Q4: 建築協定区域から花野井地区が外れ住民が離れて行き、協定自体が意味をなさなくなってきているのではないかと自治会の考え方を聞きたい。(第3支部 Y氏)
A4: 今後、建築協定運営委員会なども協議していきたい。(押田会長)
【その他報告】
平成22年度予備費より柏ビレジ自治会として東日本大震災被災者への義捐金を日本赤十字社に拠出した。本日も受付に募金箱を置いてあり、ご協力を賜りたい。また自治会館の事務局に募金箱を置いておくのでご協力をお願いしたい。(中村副会長)
今後の自治会活動をサポートして頂くため、役員経験者などを中心にサポーター登録をお願いしている。受付に登録用紙を準備してあるのでよろしくご協力をお願いしたい。(中村副会長)